

# 三高港の整備計画は

## 野崎 隆司 議員

### 答 構想の検討を進めている



**野崎** 三高港の整備計画は、U・Iターンの施策は、総合計画の中でも交流の促進が施策として打ち出されていますが、現時点での方針と今後の展開については、

**野崎** 合併直前の旧沖美町では、三高港整備計画調査報告書が提出されています。その後の進捗状況は、

**市長** 県とも協議しながら、関係課で構想の具体化に向け、検討を進めている。膨大な計画であり、港湾施設以外の部分は市事業となる部分も含まれ、財政面からも検討が必要である。今後も構想の具体化に向け、引き続き国や県に働きかけていく。

**市長** 交流定住促進協議会を立ち上げ、実施可能な事業を検討している。また、先月江田島市不動産連合会を発足し情報収集に協力する体制作りが進行している。新年度は本市での暮らしを体験していただき地域との交流を図る中で定住促進を進めていく。

**野崎** 定住促進のホームページ開設や県宅建取引業協会との連携の計画は、



# 地区懇談会の開催を

## 野崎 剛睦 議員

### 答 各種の会合で対応

**野崎** 江田島市総合計画を立て、また、行財政改革プランを立てて実施している。それには市民に痛みを伴う施策もある。また市民が行政に何を期

待しているか、生の声を聞き、行政運営をしていくことが肝要である。そこで、市民と直接対話する地区懇談会を開催して

**市長** 地域の自治組織の代表者が集う機会ごとく施策等について市民と意見を交換している。改めて地区懇談会を開く考えはありません。市民と行政が協働して、まちづくりが必要と認識していますので、各種の審議会等を通じて市民の声を広く聞くとともに、本市のホームページを活用して情報提供します。

**サービスセンターの状況は**

**野崎** 市民サービスセンターは、官公庁の休日にも窓口が開かれ市民の利便が増したが、常勤の職員を配置しては、

**市長** 常勤職員を置いても専門的な業務に対応で

きるものでなく、人件費もかさむので、現状のローテーション勤務の中で、一人が二役・三役ができる職員となり、そのうえ、民間の活力を学んできてもらいたい。

**野崎** 現況のサービスセンターは狭い。店舗の通路と近接しているので拡げる計画はないか。

**副市長** センターの利用件数は、バスの一元化に伴う乗り入れで増えてくると思う。その推移を見て、拡げることを検討する。拡げるとなると、貸主の事情もあり、また、テナント使用料も上がるので費用対効果を充分考慮して、やってみなければならぬと考えています。



▲ 接客中

# 学力テストの公表はなぜ

## 石下 洋子 議員

### 答 公表し、学校・家庭・地域が連携

**産業部長** 新年度にはホームページを開設するよう準備を進めています。また、県宅建協会との情報収集も前向きに考えていきます。



**石下** 8月23日、文科省は全国一斉学力テストの結果について、個々の市町名、学校名を明らかにした公表は行わないよう求めた。本市では、市教委他数校が公表した。このテストは、「子どもの学力、学習状況の把握を分析し、その改善をはかること」を目的として実施された。自校の結果を公表することでどういう教育効果があるのか、

**放課後児童クラブの充実を**

結果の公表は、学校の序列化につながり、過度の競争意識をあまり、現に教育にとって好ましくない事態が起きている。公表すべきではないかと考えるがどうか。

**教育長** 結果を公表していくことにより、住民に説明責任を果たすとも

に、学校・家庭・地域が共通認識を持つことで、子どもの学力の定着に連携が図れる。

**厚労省**は放課後児童クラブの土曜日、代休日、長期休業中の開業について「保護者の就労実態をふまえ、8時間以上開業すること」と示した。現在、本市の長期休業中の開業は、午前中となっているが、午後も開業すべきと思うがどうか。

**市長** 平成20年度より、代休日、長期休業中の開業を1日8時間以上とする。

**公費妊婦健診回数の増加**

**石下** 公費妊婦健診につ

いて、厚労省は14〜15回が望ましいが、最低限度5回実施することが原則である」と通知した。本市は、現在2回実施しているが今後どうされるか。

**市長** 平成20年度より、公費負担健診を5回とする。

**生活保護制度の周知徹底**

**石下** 生活保護の申請拒否により、餓死、孤独死が相次いで報道されたが、本市において申請拒否はなかったか。制度の周知徹底ははかられているか。

**市長** 申請拒否はしていない。周知徹底は、ホームページなどで進めている。



▲ 放課後児童クラブ（つばめ子ども会）



▲ 整備が待たれる三高港